

# 播磨園だより

平成 30 年 4 月号  
発行 平成 30 年 4 月 15 日

社会福祉法人くすのき会 播磨園

〒679-5201

兵庫県佐用郡佐用町多賀 2268

TEL(0790) - 78 - 0168

e-mail [harimaen@meg.winknet.ne.jp](mailto:harimaen@meg.winknet.ne.jp)

HP <http://kusunokikai.org>

## 一隅を照らす存在で あり続けてください

前播磨園施設長

この度、播磨園を退職しました。39年間の長きにわたり支えていただきました皆様には心から感謝申し上げます。

長らく勤められたのは、利用者の笑顔に毎日接することができたおかげです。利用者の皆様からは多くのことを学ばせていただきました。有難うございました。また、一緒に苦労を分かち合ってきた職員の方々、たくさんのご支援を賜り励ましていただきました地域の皆様、何かにつけてお世話になりました。ご家族の皆様にも厚くお礼申し上げます。

「また職員やめるんか…」と呟く利用者 A さん、毎日、「大判焼き・カニ蒲鉾・キャベツ・竹輪……」と語順を間違えることなく教えてくれた中前さん、「お母ちゃんが来なくなってもう 30 年や…」といつも語ってくれた T さん等々、これからはゆっくりと話を聞くことができないのが心残りですが、あなた方から教わったことは決して忘れません。

皆さんとても個性豊かで、温かい心でもって周りの人を和ませてくれました。これからも、一隅を照らす存在として輝き続けてください。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

## 新施設長挨拶

施設長

気が付けば、播磨園の周囲は桜が満開となり、暖かい春の季節を迎えました。

平素は、温かいお心をお寄せ下さり感謝申し上げます。

さて、この度、播磨園施設長を拝命いたしました。今後は、皆様のご期待にお応えするよう一意専心職務に精励する覚悟でございます。何卒、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご本人を主体とした支援を行うために皆様と共有したい思いをお話させていただきます。

播磨園は、地域での生活を大切にします。ご本人の生活基盤、地域生活の一環として、一人ひとりが安心して生活できる生活空間、居場所を大切にしていきたいです。

播磨園は、寄り添いの支援を大切にします。職員は、ご本人のもつ生きづらさに専門職として寄り添っていく最も身近な支援環境です。また、権利主体を考える上において意思決定の過程に寄り添っていくことは非常に大切です。しかし、様々な形で表出されるご本人の意思表示を受け止めることができなければ、寄り添うことはできません。

播磨園は配慮を大切にします。健康管理、生活管理ではなく健康への配慮、生活の配慮という視点で支援を行います。事業所は、合理的配慮の塊でなくてはなりません。

当たり前支援であれば、ご本人が悲しい思いをされることはないですね。みんなが幸せになれる当たり前に向かって職員一同、取り組んでいきます。

より良い年度になりますように

総務課長

暖かな春、日差しに連れられて、気の向くまま、歩いてみたい気持ちになる今日この頃です。

播磨園の利用者さんも天気の良い日には、川べりの道をそれぞれのペースで歩かれています。

自然豊かな多賀地域の中にこのような一日の始まりの風景となっておりますこと、誠にありがたいことです。

多賀地域の皆様はじめ、多くの関係者の方々のおかげです。この場をお借りして日頃のご恩に厚く御礼申し上げます。

退任された、前施設長には、人に寄り添う仕事の大切さを教えて頂き、共に仕事ことができましたことに感謝いたします。長きにわたりありがとうございました。

播磨園の 4月1日現在で利用者さん 79名、職員 40名の大世帯です。

新施設長の新体制のもと、職員一丸となり、利用者さんの安全で安心な暮らしの実現に向けての環境整備に取り組んでいきたいと思っております。



新年度を迎えて

支援課長

4月、播磨園のそばを流れる千種川の川沿いを利用者の皆さんと散歩へ出掛けると、桜の花びらが舞ったり、菜の花の鮮やかな黄色に眩しさを感じたりすると春を実感し、爽やかな風を感じると同時に気持ちも新たにさせられます。

播磨園では新たな体制のもと新年度がスタートしました。

今年はどんな一年にしたい？自分に問うと「笑って一年を過ごしたい」が一番に思い浮かびました。

不安もありますが、前向きに笑っていると何か開けてくると思います。「失敗を恐れずチャレンジすること」と高橋理事長も仰られています。法令順守や昨今の取り巻く環境を考えると、意識し過ぎるあまりに悩むことも多々ありますが、利用者皆さんの生活を豊かに楽しいものになるよう積極的に取り組みたいものです。

何より、笑顔と笑いの絶えない播磨園を目指したいと思っております。



## 佐用高等学校家政科

### 2年施設訪問実習

支援課主任

3月9日、佐用高等学校家政科2年生15名の皆さんが施設訪問実習として来園されました。

レクリエーションでは高校生の皆さんの進行により楽しくゲームを行いました。商品の高校生手作りのグッズが人気であり、ゲームにも一段と熱が入りました。

ファッションショーではそれぞれ手作りの衣装を纏い颯爽とウォーキングしポーズ、ブルゾンちえみの様な衣装からドキッとする様なスリットの入ったチャイナドレスまで15名の高校生の努力の結晶の作品が披露され利用者の喝采を浴びていました。束の間の交流でしたが楽しい一時が持てました。



## ファイナルイベント

生活支援員

3月18日(日)家族会面会日と同じ日に1年を振り返って(ファイナルイベント)の行事が実施されました。まず始めに10時より地域交流ホールにて年間行事等の写真のスライドショーを見ました。色々な場面の写真や利用者の方の色々な表情が映し出される度に、皆さん歓声を上げたり、映っている方に「〇〇さん映ってるよ～」と話されたり、拍手がおこったりと笑顔がたくさん見られた時間でした。

次に11時より皆さんお待ちかねの時間。食堂でコーヒーやカフェオレ・ミルクティーなど好みの飲み物を楽しく頂きました。

13時より午前の部で上映しきれなかった分のスライドショーを見ました。午前の部と比べグループ別の園外活動の写真が多かった為か「ここ行ったね。楽しかったね。ご飯美味しかったね。私も一緒に行きたかった。」と外出された時の思い出話を話される方が多かったです。今年度も皆さん色々な場所にたくさん外出しましょうね。

行事にご参加ご協力頂きましたご家族の皆様、本当にありがとうございました。



## 「春キャベツのメンチカツ」

材料 4人分 1人分：240 kcal

- ・豚ひき肉 200g
- ・春キャベツ 130g
- ・玉ねぎ 1/2個
- ・卵 1個
- ・塩、こしょう 少々  
(衣用)
- ・卵 1個
- ・小麦粉 適量
- ・パン粉 適量

### 作り方

① キャベツは粗い千切り、玉ねぎはみじん切りにする。

ボウルに肉、卵、キャベツ、玉ねぎを入れ、塩こしょうでよく混ぜる。

② ①を好みの大きさに丸めておく。

③ ②に小麦粉、卵、パン粉をつけて、170度の油できつね色に揚げて出来上がり。

④ お好みのソースでどうぞ。

春キャベツがおいしい季節です。

キャベツはビタミンCが豊富で風の予防や疲労回復に効果があります。旬の野菜をたくさん食べて免疫力をアップしましょう。



## 行事予定

### 4月

15日 いちよう園祭

16日 兵庫県展オープニングセレモニー  
(県議会議員賞受賞)

18日 内科往診

23日 出張美容サービス『ルース』散髪

### 5月

18・19日 ハートフルフェア

23日 内科往診

25日 ばんたん親善運動会

26日 のじぎくスポーツ大会

### 6月

20日 内科往診



兵庫県障害者芸術文化祭「美術作品公募展」において出品した、作品「ニコちゃんタワー」が「兵庫県議会議長賞」に選ばれました。

表彰式は、3月25日に行われました。

4月16日には、兵庫県県庁にて行われる、アート展のオープニングセレモニーに出席予定です。

おめでとうございます。